

女性泌尿器科外来スタート	亀井麻依子	2
高知県研修医のトークイベント	行元志門	5
人物ルポ 333	田中惇一	7
第162回地域医療講演会	森田潔	8
頻尿でお悩みの方へ	濱口卓也	8

目次

www.chikamori.com ● 高知市大川筋一丁目1-16 tel. 088-822-5231
発行●2018年7月25日 発行者●近森正幸 / 事務局●寺田文彦

第19回日本医療情報学会看護学術大会

7月6、7日の両日、高知市文化プラザ「かるぽーと」で、「第19回日本医療情報学会看護学術大会」を開催しました。

切れ目のない医療、 つなぎ目のない看護の連携を目指して

近森病院看護部長 吉永 富美



▲特別講演 近森正幸理事長 ▲教育講演 大阪大学大学院松村泰志先生

看護に何を求められているか

大会テーマは「地域をつなぐ、ヘルスケアネットワークの新展開」です。看護職は、医療と生活の視点を持ち、急性期から在宅まで、地域に広がるあらゆる予防・健康増進・治療療養の場をつなぐ専門職として役割が期待されています。それぞれがそれぞれの場で出来る事を実践するのはもちろんですが、多くの現場であふれる情報を活用し、つないでいくことが大切です。

切れ目のない医療、つなぎ目のない看護の連携を目指して、看護はどのようなネットワークを築いていくか、そしてどのようなことが看護に求められているのか考えていく機会になればと考えました。

ICT時代の医療

よさこいチーム「ちかもり」の演舞から始まり、特別講演は近森理事長から「ICT時代のチーム医療と情報共有」を、教育講演は大阪大学大学院松村泰志先生にお願いし「ICTを活用した医療者間の情報伝達」についてご講演いただきました。時代、生活の変化に合わせて、医療者も変わっ

ていく必要があり、情報を活用し、ケアの質を上げていくことが必要であると感じました。

シンポジウムやワークショップなど

その他、日本医療情報学会看護部会のワーキンググループよりシンポジウムとワークショップ、情報学会課題研究会より「医療ICTと在宅連携のための標準看護マスタのモデル研究会」チュートリアルを行いました。またクリニカルパス学会とのコラボ企画「電子クリニカルパスとデータの標準化」、そして高知大会から「地域連携」と「看護管理者の情報マネジメント」を企画しました。

一般演題も、クリニカルパスや看護協会のDiNQL事業、災害時の情報管理、ICTを活用した看護管理や地域ネットワークの構築など、多くの演題をい

次頁へ続く

全国から約430名

日本医療情報学会は、医療情報に関心を持つ医療従事者や研究者の学術交流の場として、昭和58年に設立されました。

看護部会は看護情報に関わる人々を対象とし、効果的な情報伝達、意思決定支援に役立つ情報利活用、教育制度の提言などを目指し、活動しています。今年は地方での大会開催となり、参加者数の心配をしていますが、記録的な集中豪雨中の開催にもかかわらず、全国から約430名(県内スタッフ含む)の方々の参加をいただきました。



前頁から続く

ただき、また、会場からは多くの意見を聞くことができ、活気のある大会となりました。

多くの協力を得て

今大会の開催に当たり高知県内から

も高知大学、高知県立大学、高知県看護協会、その他高知県の各病院、施設、訪問看護等から大会実行委員や演題のご協力をいただき内容も充実しました。盛大な会を開催できましたことに心から御礼を申し上げます。

悪天候のなか、交通機関の運航中止

などがあり、参加できない方も多く残念でしたが、開会式と特別講演の様様を当会HPで公開しておりますので、ぜひご覧いただければと存じます。

第19回日本医療情報学会看護学術大会 HPはこちら

よしなが ふみ



▲示説発表は37題発表された



▲事務局の準備期間は1年以上に及んだ



★ 女性泌尿器科外来スタート ★



女性泌尿器科医は 県内に5人足らず

近森病院泌尿器科非常勤医 亀井クリニック副院長 亀井 麻依子

亀井麻依子と申します。平成20年に高知大学を卒業し、その後は高知大学泌尿器科へ入局し、国立病院、幡多けんみん病院を経て、平成28年より亀井クリニックにて診察を行っております。

この度、女性泌尿器科外来を開設させていただくこととなりました。

全国的に女性泌尿器科医は増加しつ

つありますが、高知県内には5人にも満たないという現状であり、女性の患者さんが泌尿器科へなかなか来院しづらい環境にあります。

この女性泌尿器科外来をきっかけに、少しでも多くの排尿トラブルを抱えていらっしゃる患者さんの窓口になり、お力添えが出来ればと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

かめい まいこ

毎月第2金曜午後 女性泌尿器科外来 (予約制)

お詫びと訂正

「ひろっぱ」384号(7月号)で泌尿器科外来の亀井麻依子先生のお名前に誤りがありました。謹んでお詫びし訂正いたします。

父の日特別企画続報

母の日に続き、サプライズの瞬間を激写！

掲載頁をもって部署にお届けにありがとうございました。お二人とも驚きの表現はそれぞれに嬉しそうに受取ってくださいました。



8月の歳時記 ひまわり

近森病院透析室 看護師 谷川 木綿



元気で明るい夏の花の代表といえば、ひまわり。「向日葵」は、ひまわりの花に向日性があることからつけられた。「向日」と「太陽に向かっ



て成長する植物」という意味のある「葵」を合わせ、「向日葵」と書いて「ひまわり」と呼ばれるようになったそうです。ちなみに、高知県では土佐市出間のひまわり畑が有名ですよ。

たにがわ ゆう